

嗚呼、私のあらゆる苦悩の
優しい終焉よ——

修道女アンジェリカ

プッチーニ 珠玉のアリア

オペラ《ジャンニ・スキッキ》より
《ラ・ボエーム》より
《トスカ》より / 他

ソプラノ 太田 裕子 テノール 清原 邦仁
松田 康子 西口 浩二
清野 千草 蜂須賀 一見
三輪 千賀

※中心を得ない順番により内容が変更になる場合がございます。

演出/飯川 直子 ピアノ/越知 晴子

修道女アンジェリカ〈原語上演・字幕付き〉

アンジェリカ 西尾 薫
公爵夫人 西原 綾子
修道院長 北野 知子
修道長 小島 直美
修練長 鈴木 彩未
ジェノヴィエッタ 大塚 真弓
オスミーナ 折笠 舞
ドルチーナ 土岐 真弓

看護修女 林 圭子
托鉢修女 A 中野 陽登美
托鉢修女 B 牧野 浩子
修練女 A 長谷 圭子
修練女 B 伊藤 あかね
助修女 A 脇本 圭奈子
助修女 B 井田 佳世

プロデュース/中井 理映子・栢本 義臣・橋 知加子・西原 綾子

2015年

5/15 (金) 19:00 開演

[18:30 開場]

会場 | 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院 小ホール

(阪急「西宮北口」駅南改札ロスタグ 連絡デッキで接続)

入場料 | 4,000円 (全席自由) ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

チケット
取扱い

- ・関西芸術振興会 (TEL 06-6943-1891) 10:00-18:00 (平日のみ)
- ・芸術文化センターチケットオフィス (TEL 0798-68-0255) [3/3 (火) より発売] 10:00-17:00 (日曜休 ※祝日の場合翌日)

主催/お問い合わせ: 特定非営利活動法人 関西芸術振興会 TEL 06-6943-1891 / FAX 06-6943-1893

企画・制作: 関西歌劇団

「修道女アンジェリカ」 SUOR ANGELICA

あらすじ——十七世紀末頃、春の黄昏時、とあるイタリアの修道院の中庭。

夕暮れの祈りに遅れた修道女達が反省を促される中、修道女ジェヴィエツァが喜びの声をあげる。一年に三日間だけ陽光が中庭の泉を照らし、黄金色に染める。それは即ち五月の訪れを彼女たちに告げ、神の恩寵を感じる刻がやって来た喜びの証だからであった。

他愛もないささやかな望みを話し合う彼女たちにアンジェリカは「私は何も願望はないのだ」と言うが、居合わせた修道女らはそれが嘘である事を知っていた。修道院に来て七年の間、彼女はひたすら家族からの便りを待ち続けているのだから。そこへアンジェリカへの面会が告げられる。家は貴族の出自である彼女のもとへ現れたのは、死んだ両親の妹である公爵夫人だった。七年の時を経て対峙する二人。アンジェリカが待ち望んだ願いは叶えられるのだろうか。



G. PUCCINI (1858-1924)

CAST

修道女アンジェリカ



アンジェリカ
西尾 薫



公爵夫人
西原 綾子



修道院長
北野 知子



修道長
小島 直美



修練長
鈴木 彩未



演出
《修道女アンジェリカ》
齋川 直子



ジェヴィエツァ
大塚 真弓



オスミナ
折笠 舞



ドルチーナ
土岐 真弓



看護修女
林 圭子



托鉢修女 A
中野 陽登美



托鉢修女 B
牧野 浩子



修練女 A
長谷 圭子



修練女 B
伊藤 あかね



助修女 A
脇本 圭奈子



助修女 B
井田 佳世



ピアノ
《修道女アンジェリカ》
《ブッチーニ 珠玉のエリア》
越知 晴子

ブッチーニ 珠玉のエリア



太田 裕子



松田 康子



清野 千草



三輪 千賀



清原 邦仁



西口 浩二



蜂須賀 一晃

